

平成二十九年
新春初祈願祭申込書

一番祈願祭（二月二日午前零時）への参列を希望する
※十二月二十日までに申込下さい。当日の受付は行いません。

願意	祈願初穂料	住所	名前	生年月日	電話番号
	円			平/昭/大/明	
	円			平/昭/大/明	
	円			平/昭/大/明	
	円			平/昭/大/明	
	円			平/昭/大/明	
合計	円	御神札の郵送希望の方は下の□にチェックをお付け下さい。 平成二十九年一月上旬より順次発送させていただきます。			<input type="checkbox"/> 御神札郵送希望

◎記入例

一番祈願祭（二月二日午前零時）への参列を希望する
※十二月二十日までに申込下さい。当日の受付は行いません。

願意	祈願初穂料	住所	名前	生年月日	電話番号
家内安全	一〇、〇〇〇円	すぎなみくおおみや 杉並区大宮2-3-1	おおみや たろう 大宮 太郎	平/昭/大/明 2 2 / 9 / 1 5	3 3 1 1 / 0 1 0 5
身体健勝	五、〇〇〇円	//	おおみや はなこ 大宮 花子	平/昭/大/明 2 5 / 6 / 3 0	/
厄除祈願 （大厄）	八、〇〇〇円	//	おおみや いちろう 大宮 一郎	平/昭/大/明 4 9 / 7 / 2 5	/
商売繁昌	三〇、〇〇〇円	しんじゅくくしんじゅく 新宿区新宿8-8-8	おおみや たろう 代表取締役 大宮 太郎 (株)武蔵野	平/昭/大/明 2 2 / 9 / 1 5	3 3 1 2 / 7 5 1 5
合計	五三、〇〇〇円	御神札の郵送希望の方は下の□にチェックをお付け下さい。 平成二十九年一月上旬より順次発送させていただきます。			<input type="checkbox"/> 御神札郵送希望

祈願初穂料は一〇、〇〇〇円以上・八、〇〇〇円・五、〇〇〇円となっております。一件ずつ記入願います。
（ご神前に奏上致しますので、ご住所・お名前には必ずふりがなをふり、楷書で正確にご記入下さい。）
一番祈願祭をご希望の方は、十二月二十日までに申込下さい。（先着五十組、初穂料一〇、〇〇〇円以上お納めの願意のある方。）

「新春初祈願祭」の申し込みについて

当宮では、新春にあたり新しい年の貴家のご繁栄をお祈りする新春初祈願祭をご奉仕させて頂いております。ご希望の方は、裏面の申込書に、諸事項をご記入の上、**社頭（授与所）** または **ご郵送**にてお申込をお願い致します。

◎ 申込書

- 一、ご住所・お名前には必ず**ふりがな**をふり、**楷書**で正確にご記入下さい。
- 一、祈願初穂料 **一万元以上・八千円・五千円**となっております。
- 一、願 意 左記よりご希望の願意をお選び下さい。
- 厄除祈願・家内安全・身体健勝・心願成就・商売繁昌・社運隆昌・交通安全・開運祈願・学業成就・合格祈願・良縁成就・病氣平癒・工事安全・その他

※複数の願意がある場合は各願意ごとに祈願初穂料をお納め下さい。

◎ 申込受付

- 一、社頭（授与所）にて申込の場合
申込書を提出して頂き、祈願初穂料をお納めの上、授与所にて受付票をお渡し致します。
- 一、郵送にて申込の場合
同封の振替用紙にて祈願初穂料をご送金の上、申込書を返信願います。後日、受付票を発送致します。

一、申込締切 **十二月二十日（郵送は十九日必着）**

※一番祈願祭ご希望の方は、締切日までにその旨をお伝え下さい。（先着五十組）

◎ 申込後

- 一、ご祈願当日には必ず**受付票**を**ご持参**の上、祈願受付所にご提示下さい。
- 一、御神札には、祈願名（願意）と代表者名を浄書させて頂きます。
- 一、新春祈願受付期間 一月一日～三十一日
（それ以降は、ご祈願祭斎行の後、御神札を謹送致します。）
- 一、御神札の郵送をご希望の方は申込書の「郵送希望」欄にチェックをお付け下さい。平成二十九年一月初旬より順次発送致します。

平成二十九丁酉年 ひのととり



新春初祈願祭申込書

新春には**きがん**祈願をされて

清々しい一年に致しましょう

東京のへそ・子育て厄除八幡さま

太宮八幡宮

〒168-8570 東京都杉並区大宮二-1-1
電話〇三(三三二一)〇一〇五

◆厄除開運大祈願祭（一番祈禱）

厄除開運大祈願祭は、元旦の午前零時、新春を言祝ぐ神能「翁」の奉奏に続き、宮司奉仕により執り行われます。この一番祈願祭にご参列の方には、厄除開運を祈念した宮司揮毫の干支絵馬と招福熊手等の特別撤下品を授与致します。

※ご参列については左記の通りとなっております。

記

- 一、参列申込 **十二月十日**までに新春初祈願祭の申込を済ませられた方で、**祈願初穂料一〇、〇〇〇円以上お納めの願意がある方。**
- 一、**参入時間** **十二月三十一日 午後十一時二十分～四十分頃**
- 一、受付場所 神門横祈願受付所（必ず**一番祈願祭参列受付票**を**ご持参**下さい）

○平成二十九年の厄年（数え年）

性	前 厄		大 厄		後 厄	
	男	女	男	女	男	女
性	平成6年生(24歳)	昭和57年生(36歳)	昭和51年生(42歳)	昭和57年生(36歳)	昭和50年生(43歳)	昭和55年生(38歳)
性	昭和52年生(41歳)	昭和61年生(32歳)	昭和60年生(33歳)	昭和61年生(32歳)	昭和59年生(34歳)	昭和31年生(62歳)
性	昭和33年生(60歳)	昭和61年生(32歳)	昭和60年生(33歳)	昭和61年生(32歳)	昭和59年生(34歳)	昭和31年生(62歳)
性	平成12年生(18歳)	昭和61年生(32歳)	昭和60年生(33歳)	昭和61年生(32歳)	昭和59年生(34歳)	昭和31年生(62歳)
性	昭和33年生(60歳)	昭和61年生(32歳)	昭和60年生(33歳)	昭和61年生(32歳)	昭和59年生(34歳)	昭和31年生(62歳)
性	昭和33年生(60歳)	昭和61年生(32歳)	昭和60年生(33歳)	昭和61年生(32歳)	昭和59年生(34歳)	昭和31年生(62歳)
性	昭和33年生(60歳)	昭和61年生(32歳)	昭和60年生(33歳)	昭和61年生(32歳)	昭和59年生(34歳)	昭和31年生(62歳)

※厄年は、古来人生の節目として特に気をつけなければならないとされている年回りのことです。本厄の前年は前厄、後年は後厄に当ります。厄年には、ぜひお祓いをお受け下さい。